

中学校 国語科 学習指導案

日 時 29年10月14日(土) 第2限 10:35～11:25

場 所 4

学年・組 3 46 24 22

単 元

教 材

目 標 1.

2.

3.

指導計画 6

1

3

1

1

授業について

題 目

本時の目標

- 1.
- 2.

本時の評価規準（観点／方法）

1. /
2. /

本時の学習指導過程

学習内容	学習活動	指導上の留意点
備考		

◆疑問点

- 1 「私」の望むものは何か(3)
なぜ魂をすり減らしたのか
 - 2 「私」の希望がなぜ手製の偶像なのか
 - 3 家のいらぬ物は売ってお金を稼ごうと計画していて近所の親戚も断ったのに、なぜ「閨士」に全部あげたのか
 - 4 なぜ「閨士」に言いたいことがたくさん出てきたのに、せき止められたようになつたのか(2)
なぜ久しぶりにみた故郷に寂寥を感じるのか
 - 5 「私」にとつての「故郷」が実際にみた「故郷」と異なつていたのは本当に心境が変わつたせいだけなのか
 - 6 「私」は故郷をどのように思っているのか
「私」はたれなのか
 - 7 「私」が故郷を出てから帰るまでに何かあつたのか
「私」はなぜ知事になれたのか
 - 8 「私」は知事なのか(「迅」の家柄は) この国の知事とはなにか(2)
結局「私」は金持ちなのか
なぜ家を明け渡すのか(3)
「城内」とあるが、「私」は城に住んでいたのか
何をするために船に乗つたのか
なぜ引越すのか(3)
 - 9 「私」が情景を思い描いている場面が多いが、それぞれどのようなことを表しているのか
「私」は二十年前に故郷に帰り、その変わり果てた様子に言葉を失っているが、
なぜそのような変化が起きたのか
- p 1 船が進む風景を詳しく書いているのはなぜか
「私」の故郷は以前はどのような場所だったのか
- 「閨士」が灰の中に皿を埋めた話は、水生の「家に来い」という発言とどういう関係があるのか
- p 1 「閨士」が突然態度を変えたのはなぜか(4)
「閨士」は灰なごを持って帰れるようにあのような態度をとつたのか
なぜ「閨士」は六番目の子を連れてきたのか
なぜ「閨士」はうれしさと同時に寂しさも顔に浮かべたのか
心が麻痺する生活とはどんな生活なのか
なぜ「閨士」は灰にわんや皿を埋めておいたのか
なぜ「私」と「閨士」の間に隔絶ができてしまったのか(4)
「私」や「閨士」が子どもだった頃、二人の親も今の二人のように厚い壁によって隔てられていたのか
「ただ彼の望むものはすぐ手に入り、私の望むものは手に入りくいだだけだ」
∴「彼」と「私」が望むものは何か
なぜ偶像崇拜なのか
「相変わらずの偶像崇拜」とはどういう意味か
「楊おぼさん」を「小町」から「コンパス」へ変えてしまったものは何か(2)
「楊おぼさん」はどのような考えの人なのか
なぜ「楊おぼさん」は「私」に対して偉そうな態度をとるのか(3)
なぜ「楊おぼさん」は堂々と人の物を盗むのか(4)
「楊おぼさん」は親戚ではないのになぜ来ているのか

- 「楊おぼさん」の必要性は何か
なぜ「水生」には銀の首輪をしていないのか
なぜ「水生」という名なのか
「水生」と「宏兎」はなぜこんなに仲良くなつているのか
「水生」と「宏兎」はこれからどうなるか
- p 最初の「あれこれ議論の末、」の所の意味
名前の由来は何か
なぜ「月」は金色なのか。なぜ「懸っている」という表現なのか
なぜ既存の動物ではなく創作の動物を描いたのか(7)
揶揄とはどんな動物か(3)
この時代の中国の生活スタイルや時代背景はどんなものか(2)
近代中国もこうなのか
人はなぜ変わつてしまうのか
最後の段落の意味は何か(2)
「希望」とは何か(2)
作者がいちばん伝えたいことは何か
このお話は本当のお話なのか(2)

